

オニがやってきた！ 上ノ国保育所・節分

2月3日(金)、上ノ国保育所にて節分の集いが行われました。

子どもたちは、紙皿や紙粘土を材料にした個性的なオニのお面をつけて、教室や玄関などの隅々まで「オニは外」と大きな掛け声で豆をまきました。しかし、2匹のオニが現れると子どもたちは悲鳴を上げながら散り散りに逃げ出し、オニが近づいてくると泣きながら豆を投げつけていました。

オニが脅かすのをやめて話しかけてくると子どもたちは恐る恐るオニに近づき、最後には手を振って見送りました。



町の魅力を発見 ふるさと学習実施

上ノ国中学校では1年生の総合学習の一環で勝山館について学び、勝山館を紹介するパンフレットを作成しました。

この学習は生徒たちに上ノ国の魅力を知ってもらうために行っており、作成したパンフレットは町内の温泉施設や道の駅、ジョイ・じょうぐらに設置され、誰でも見ることが出来ます。

作成した生徒の1人である、杉野琥珀さんは「アイヌ文様の挿絵を一生懸命描いた」と話し、生徒たちは皆さんに見てもらいたいと話していました。



自分や家族の身を守るために 防災講話実施

2月1日(水)、健康づくりセンターにて町内の健康推進委員を対象に、災害発生時の食事などについて学ぶ「防災講話」が行われ、20人が参加しました。

講師は自衛隊での勤務経験がある役場職員が務め、実践的な知識を交えた説明に、参加者は相槌を打ちながら熱心に耳を傾けていました。

今後とも町では同様の講話を実施する予定で、町民一人ひとりの防災意識を高めて、災害発生時の自助共助に繋がる取り組みを進めていきます。



復旧作業完了 町道扇石木ノ子線開通

令和3年1月に発生した高波被害により通行止めとなっていた、町道扇石木ノ子線について、復旧工事が完了し、3月1日(水)から全面開通しました。

扇石木ノ子線は国道228号線と小安在地区などの市街地をつなぐ重要な生活路であり、う回路の町道は勾配が急で遠回りであったため、早期の復旧が望まれていました。

長期間の通行止めの際にご協力いただきましたありがとうございました。

